allcinema

今宵、212号室で（2019）

CHAMBRE 212
ON A MAGICAL NIGHT

メディア 映画
ジャンル ロマンス　コメディ　ファンタジー
製作国 フランス／ルクセンブルク／ベルギー
色彩 Color
時間 87分
初公開日 2020/06/19
公開情報 ビターズ・エンド
映倫 R15+

【キャッチコピー】
恋がいっぱい。
でも、愛は一つだけ。

【解説】
「クレーヴの奥方」「チャップリンからの贈りもの」のキアラ・マストロヤンニがカンヌ国際映画祭ある視点部門で最優秀演技賞を受賞したマジカル・ロマンティック・コメディ。20年連れ添った夫と喧嘩したヒロインが逃げ込んだ向かいのホテルの一室を舞台に、20年前の夫や元カレたちが次々と出会ったときの姿のまま現れ、いくつもの恋の思い出が複雑に交錯していく不思議な一夜の物語が軽妙に綴られていく。共演は「アマンダと僕」のヴァンサン・ラコストと、キアラ・マストロヤンニとは実生活では元夫婦の関係のバンジャマン・ビオレ。監督は「美しいひと」「愛のあしあと」のクリストフ・オノレ。
パリのアパルトマンで結婚して20年になる夫リシャールと２人暮らしのマリア。ある日、リシャールに浮気がバレてしまった彼女が逃げ込んだのはアパルトマンの真向かいにあるホテルの212号室。窓越しに夫の様子を眺めていたマリアだったが、そんな彼女に前に20年前の姿をした夫が現れる。その後も歴代の元カレたちばかりかリシャールの初恋相手であるピアノ教師イレーヌまでもが当時の姿のままで現れ、かつての恋にあれこれと思いを巡らせずにはいられなくなるマリアだったが…。

【クレジット】

監督	クリストフ・オノレ	Christophe Honore	
製作	フィリップ・マルタン	Philippe Martin	
	ダヴィド・ティオン	David Thion	
脚本	クリストフ・オノレ	Christophe Honore	
撮影	レミー・シェヴラン	Remy Chevrin	
美術	ステファーヌ・タイヤッソン	Stephane Taillasson	
衣装	オリヴィエ・ベリオ	Olivier Beriot	
編集	シャンタル・イマン	Chantal Hymans	
出演	キアラ・マストロヤンニ	Chiara Mastroianni	マリア
	ヴァンサン・ラコスト	Vincent Lacoste	25歳のリシャール
	カミーユ・コッタン	Camille Cottin	イレーヌ
	バンジャマン・ビオレ	Benjamin Biolay	リシャール
	キャロル・ブーケ	Carole Bouquet	20年後のイレーヌ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.